

血漿プロテオーム解析(Olink Explore HT) による膵がん早期発見バイオマーカーの探索

日時 : 2026年10月28日 (水) 17:00 – 18:00

Zoom (終了後オンデマンド視聴可)

<https://info.olink.com/jp-user-webinar-onco-oct28>

今すぐ登録!



【演者】

愛知医科大学医学部 公衆衛生学
教授 (特任)

林 櫻松 先生



【要旨】

膵がんは早期発見が困難で、5年生存率は約13%と予後が極めて不良ながんです。一方、Stage Iでは40%程度に達することから、早期発見が予後改善の鍵となります。そこで、新たな血液バイオマーカーを探索するため、膵がん研究コンソーシアム (JaPAN) で蓄積した早期膵がん患者 (Stage I-II) 42例と健常人43例の血漿を用い、Olink Explore HTにより5,419種類のタンパク質を解析しました。その結果、CES3およびLILRB4が高い診断性能 (AUCはいずれも0.91) を示し、両者の組み合わせではAUC 0.97に達しました。また、部位別解析では、PPYが膵頭部がんで有意に低下するという興味深い知見が得られました。本セミナーでは、膵がん早期発見の現状、研究成果、実用化に向けた戦略を紹介します。

